

2022.4 - 2022.9

コースフロー / コースカリキュラム

クラウド / サーバ仮想化

クラウド / サーバ仮想化やクラウドという
最新システムについての基礎知識と
技術が修得できます。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>
日立アカデミーWebサイト

※本ガイドは2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。

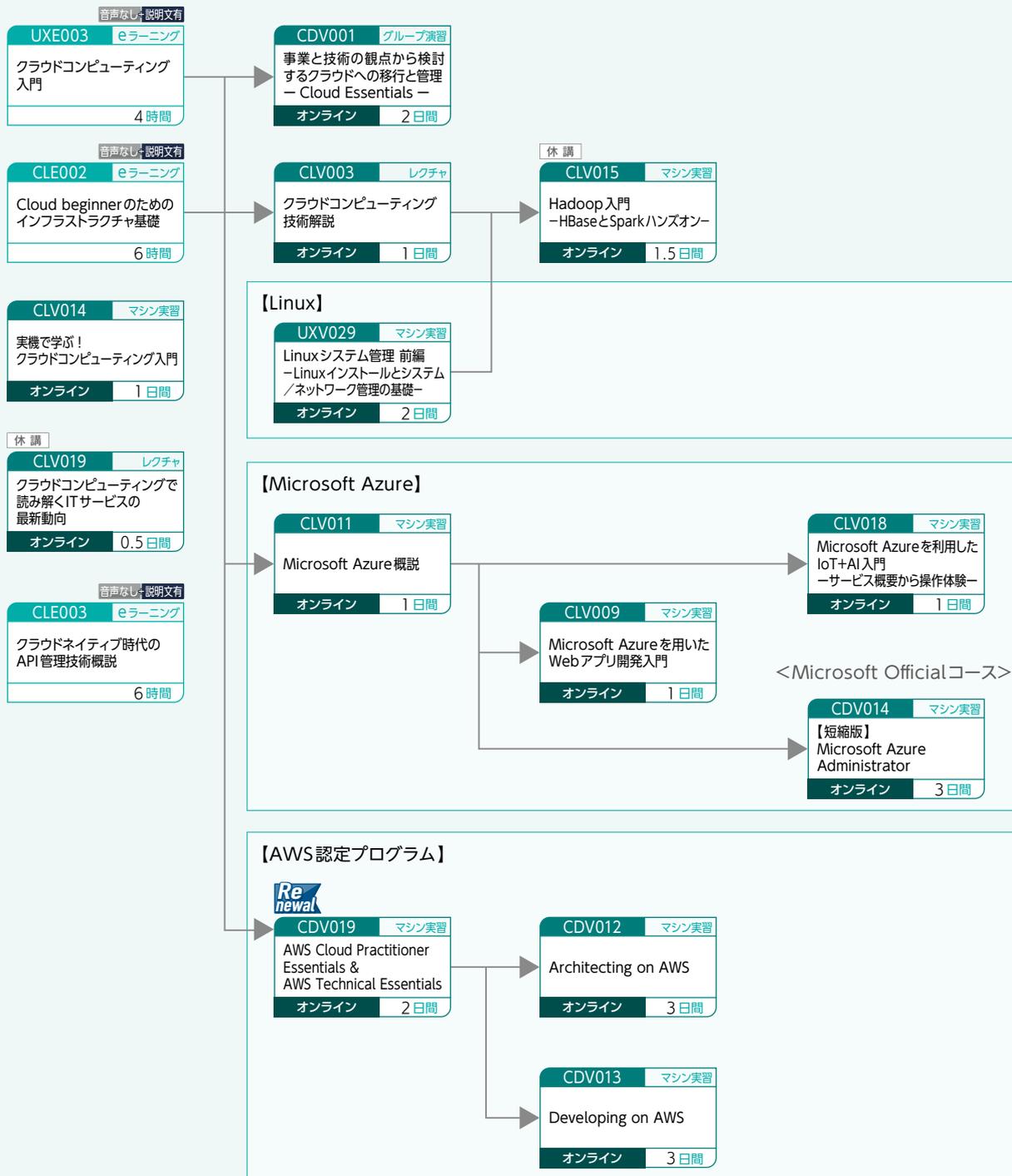
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。

※オンライン研修または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

クラウド/サーバ仮想化

クラウド / サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

● クラウド基盤の基礎知識や技術を修得したい方



資格 アマゾン ウェブ サービス (AWS) 認定資格

AWS 認定資格は、AWS プラットフォームで稼働するアプリケーションの設計、デプロイ、管理に必要なスキルと技術知識を有する IT プロフェッショナルであることを証明します。認定資格を取得することにより AWS に関してスキルや知識を有していることを証明できるだけでなく、所属組織が AWS ベースのアプリケーションを運用構築ができる人材を有していることを証明します。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/aws.html>



マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心とした
研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



その他



バーチャルクラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

● サーバ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

CLV005 マシン実習

実機で学ぶ！サーバ仮想化入門
-VMware vSphere、
Microsoft Hyper-V、KVM-

オンライン 1 日間

Re new 音声なし、説明文有

CLE004 eラーニング

ストレージ関連者向け
サーバ仮想化技術概説

3 時間

CLV020 レクチャ

サーバ仮想化 /
コンテナ仮想化技術解説

オンライン 1 日間

New

CDV018 マシン実習

触れて学ぶ Docker の基礎

オンライン 1 日間

【OSS】

音声有、説明文有

UXE006 eラーニング

Kubernetes 基礎

35 時間

音声有、説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有、説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし、説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

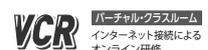
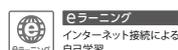
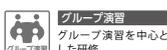
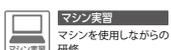
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 VMware 認定資格

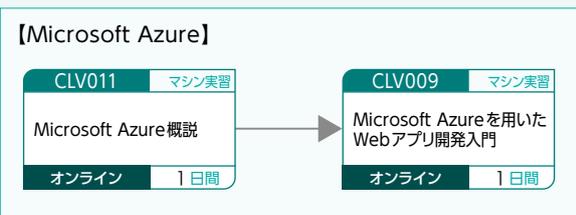
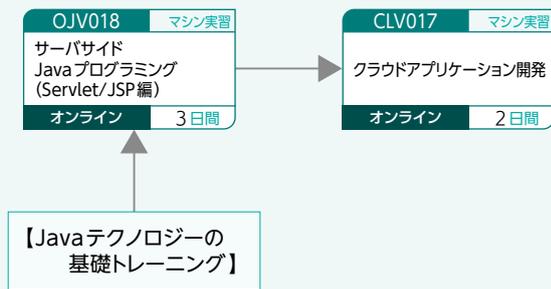
VMware認定資格とは、VMwareソリューションの導入・展開を担う技術者を育成するために、VMware社が提供している認定プログラムです。主なVMware認定資格には、VMware Certified Professional (VCP) - VMware 認定プロフェッショナルがあります。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/vmware.html>



● クラウド環境で動作するアプリケーションを開発する方



音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード: CLE004 クラウド / サーバ仮想化

<eラーニング>
eラーニング
3時間

**ストレージ関連者向け
サーバ仮想化技術概説**

VMware・Hyper-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポイントをサーバ仮想化の基本技術を交えて学習します。

到達目標 VMware・Hyper-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポイントをサーバ仮想化の基本技術を理解できる。

対象者 ストレージ関連の方で、サーバ仮想化に興味のある方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. サーバ仮想化概要
2. 代表的なサーバ仮想化製品
3. サーバ仮想化環境でのストレージ関連設定
4. 修了試験

受講料 ¥8,800(税込)

コースコード: CLV005 クラウド / サーバ仮想化

実機で学ぶ! サーバ仮想化入門
マシニング
1日間

VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM-【バーチャル・クラスルーム】

サーバ仮想化の基礎を解説し、市場で大きなシェアを持っているVMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVMを利用したサーバ仮想化方法を実機で学習します。

到達目標 ・サーバ仮想化の概要を説明できる。
・各種製品(VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM)をインストールしそれらの製品を使用して仮想サーバを作成できる。

対象者 サーバ仮想化の提案、構築を行う営業、SEの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. サーバ仮想化の概要
2. VMware vSphereの概要と特長
(1)演習1: VMware vSphereのインストールと仮想サーバの作成
3. Hyper-Vの概要と特長
(1)演習2: Microsoft Hyper-Vのインストールと仮想サーバの作成
4. KVMの概要と特長
(1)演習3: KVMのインストールと仮想サーバの作成

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: CLV014 クラウド / サーバ仮想化

実機で学ぶ!
マシニング
1日間

クラウドコンピューティング入門
【バーチャル・クラスルーム】

AWSとMicrosoft Azureの概要や違いを実機を操作しながら学習します。

到達目標 ・AWSとMicrosoft Azureの概要を理解し、基本的な違いを説明できる。
・仮想マシンの起動など、AWSとMicrosoft Azureの操作コンソールで基本的な操作ができる。

対象者 これからクラウドを利用・提案するうえで、主要なパブリッククラウドを比較検討したい方。

前提知識 コンピュータの基礎知識があること。

内容 1. クラウドコンピューティングの概要
2. AWS
3. Microsoft Azure
4. AWSとMicrosoft Azureの比較

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: CLV020 クラウド / サーバ仮想化

サーバ仮想化 / コンテナ仮想化技術解説
レクチャ
1日間

【バーチャル・クラスルーム】

・サーバ仮想化に関する基礎知識を学習します。
・コンテナ仮想化に関する基礎知識を学習します。
・OSS仮想化ソフトウェアに関する基礎知識を学習します。

到達目標 ・サーバを仮想化するための技術概要・今後の動向を説明できる。
・コンテナ仮想化を支える技術を理解・説明できる。

対象者 ・DXの基盤を支えるサーバインフラ・クラウドインフラに共通する仮想化テクノロジーを知りたいシステムアーキテクト、ソフトウェアエンジニアの方。
・仮想化システムの提案・構築をする方。

前提知識 【マシニング演習付き】UNIX/Linux基本使用法「eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. サーバ/コンテナ仮想化の概要
(1)サーバ仮想化
(2)コンテナ仮想化
(3)コンテナランタイム、コンテナオーケストレーション
(4)クラウドネイティブ、サーバレス
2. インフラの仮想化を支える技術群
(1)Intel VT、準仮想化、完全仮想化、Hardware仮想化
(2)Infiniband、RDMA、Intel Persistent memory
(3)SDN(AHV、NSX)、SDS(vSAN、NDFS、S2D)
3. OSS仮想化技術
(1)Xen、QEMU、KVM
(2)chroot、jail、LXC、Docker
(3)CRI、CRI-O、runc
(4)Google Borg、Kubernetes
(5)Istio、Consul、Knative

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: CDV018 クラウド / サーバ仮想化

触れて学ぶDockerの基礎
マシニング
1日間

【アイ・ラーニング ライブ配信】

アプリケーション開発者に限らず、クラウドネイティブへの移行をめざす方々向けの基本スキル取得コースとして必要最低限な内容をコンパクトに提供するシリーズです。このコースでは、初学者向けにコンテナ技術とDockerの概要からDockerの導入、コンテナおよびイメージの基本操作までコンテナ技術の基本動作原理とコンセプトをご説明します。

到達目標 ・コンテナ技術の基本動作原理とコンセプトを理解する。
・Dockerの用途に応じた導入と基本的なコマンド操作が可能になる。
・目的に適したコンテナ・イメージの作成ができる。
・レジストリからのイメージの取得や共有ができる。
・マルチコンテナ環境のアプリケーション構築が可能になる。

対象者 システムのクラウドネイティブへの移行をめざす方、または開発者の方。

前提知識 基本的なLinuxの知識と操作スキルをお持ちのこと。

内容 1. コンテナ技術/Dockerの概要
2. Docker基礎
3. Docker導入
4. Dockerコンテナの基本操作
5. Dockerイメージの基本操作
6. ネットワーク 7. データ管理
7. Docker Compose

受講料 ¥55,000(税込)

コースコード: UXE003 クラウド / サーバ仮想化

<eラーニング>
eラーニング
4時間

クラウドコンピューティング入門

クラウドコンピューティングの基本的な内容、適用技術を学習します。

到達目標 クラウドコンピューティングの概要を説明できる。

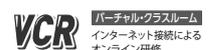
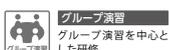
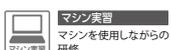
対象者 クラウドコンピューティングに関する基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. クラウドコンピューティングとは
(1)クラウドコンピューティングの定義
(2)クラウドコンピューティングの背景と出現
(3)クラウドコンピューティングの提供形態
(4)クラウドコンピューティングのサービスモデル
(5)クラウドコンピューティングの歴史
(6)クラウドコンピューティングのメリット、デメリット
(7)クラウドコンピューティングの動向
2. クラウドコンピューティングの適用
(1)パブリッククラウドの適用
(2)プライベートクラウドの構築と運用
(3)クラウドを支える基礎技術
3. 修了試験

受講料 ¥7,700(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



コースコード: CLE002 クラウド / サーバ仮想化

<eラーニング> Cloud beginnerのための インフラストラクチャ基礎

サーバ、ネットワーク、ストレージ、認証、DNS(名前解決)、データベース、HA、バックアップ、クラウドの基本(XaaS、仮想化、パブリック/プライベートクラウド)といった点について、クラウドの研修を受講する前に押さえておきたい基礎を学習します。

到達目標 クラウドを利用するうえで必要となるインフラの基礎知識を修得し、AWS認定コースなどのクラウド研修の前提知識を修得できる。

対象者 ・これからクラウドを利用するにあたり、インフラの幅広い知識を修得したい方。
・AWS認定コースなどのクラウド研修を受講前に、前提知識を修得したい方。

前提知識 コンピュータの基礎知識があること。

- 内容**
1. 仮想サーバ
 2. ストレージ
 3. コンテナ
 4. ネットワーク
 5. DNS
 6. データベース
 7. バックアップ
 8. 可用性
 9. クラウド

受講料 ¥19,800(税込)

コースコード: CLE003 クラウド / サーバ仮想化

<eラーニング> クラウドネイティブ時代の API管理技術概説

・クラウドシステムの在り方の変化とAPI利用の広がりについて学習します。
・API管理の重要性とセキュリティについて学習します。
・API管理のオープンソースソフトウェア(OSS)紹介と日立のAPI管理ソリューションについて学習します。

到達目標 ・クラウドネイティブコンピューティング関連の技術とAPIエコノミーについて説明できる。
・API管理とセキュリティ(認証・認可)について説明できる。
・API管理のオープンソースソフトウェアと日立のAPI管理ソリューションの概要を説明できる。

対象者 ・クラウドネイティブコンピューティング、API管理について知りたい方。
・API管理のセキュリティについて知りたい方。
・オープンソースAPI管理ソフトウェアの概要と日立のソリューションを知りたい方。

前提知識 「クラウドコンピューティング入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。かつ「オープンソースソフトウェア(OSS)概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. システムの在り方の変化とAPI利用の広がり
 - (1)アプリケーションと開発手法の変化
モバイル、DevOps、マイクロサービス
 - (2)プラットフォームの変化
オンプレミスからクラウド、クラウドネイティブへ
 - (3)セキュリティ技術(OAuth)との関係からの広がり
 - (4)APIエコノミーとの関係性
 2. API管理の重要性とセキュリティ
 - (1)API管理の概要
 - (2)API管理技術の変遷と実際
 - (3)重要となる認証・認可
 3. オープンソースソフトウェアの紹介と日立のAPI管理ソリューション
 - (1)OSS動向
 - (2)3scale
 - (3)keycloak

受講料 ¥19,800(税込)

コースコード: CLV003 クラウド / サーバ仮想化

クラウドコンピューティング技術解説 【バーチャル・クラスルーム】

クラウドコンピューティングの概要と要素技術、クラウドソリューションの全体像について学習します。

到達目標 ・クラウドの概要と種類を理解できる。
・クラウドの要素技術を理解できる。

対象者 IT新技術に興味をお持ちのSE、ソフトウェア開発者の方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
1. クラウドコンピューティングの概要
 2. クラウド・サービス
 3. クラウドを支える革新技術群

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: CLV017 クラウド / サーバ仮想化

クラウドアプリケーション開発 【バーチャル・クラスルーム】

クラウド環境によるアプリケーションを効果的に設計する上で、必須となる「スケール」について学習します。従来の3層アーキテクチャでのアプリケーション構造との比較、留意点などの知識を学習します。併せて、クラウドサービスを利用した「サーバーレスアーキテクチャ」によるアプリケーション開発の考え方を学習します。マシン実習では、Amazon Web Servicesを利用します。

到達目標 ・スケールアウトするうえで注意すべき点を理解する。
・スケラビリティを意識した設計ができる。
・Webアプリケーションをスケールアウトさせる実装ができる。
・クラウドサービスのメリットを活かしたサーバーレスアーキテクチャを理解できる。

対象者 クラウド環境化でのWebアプリケーションを設計される方。

前提知識 「サーバサイドJavaプログラミング-Servlet/JSP編」コースを修了しているか、同等の知識があること。

- 内容**
1. クラウド概要
 2. Webレイヤでのスケール
 3. APレイヤでのスケール
 4. DBレイヤでのスケール
 5. サーバーレスアーキテクチャ

受講料 ¥82,500(税込)

コースコード: CDV001 クラウド / サーバ仮想化

事業と技術の観点から検討するクラウドへの 移行と管理-Cloud Essentials- 【バーチャル・クラスルーム】

特定の技術やベンダーに依存しない、汎用的なクラウドの事業上および技術的な観点について学習します。クラウドの導入、運用および管理の方法についての理解を深めます。

到達目標 ・クラウドの事業上の利点、考慮点を理解しお客さまにクラウドサービスのコンサルテーションができるようになる。
・ITサービスマネジメントの観点からクラウド・コンピューティングへ移行する場合の検討事項を理解できる。

対象者 クラウドサービスの提案を行うプレSE・営業の方。

前提知識 「クラウドコンピューティング技術解説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. クラウド・コンピューティングの概要
 2. 事業上の観点
 3. 技術上の観点
 4. クラウド・コンピューティングの導入
 5. クラウド・コンピューティングの運用
 6. クラウド・コンピューティングの管理

受講料 ¥121,000(税込)

コースコード: CLV011 クラウド / サーバ仮想化

Microsoft Azure概説 【バーチャル・クラスルーム】

Microsoft Azureの概要およびMicrosoft AzureのPaaS機能、IaaS機能について学習します。マシン実習によりMicrosoft AzureのPaaS、IaaSに対する理解を深めます。なお、演習では、2015年12月から正式提供が開始された新ポータルを使用します。

到達目標 ・Microsoft Azureの概要を説明できる。
・簡単なプログラムを開発しMicrosoft AzureのPaaS機能を利用できる。
・Microsoft AzureのIaaSを利用した仮想マシンを作成できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方で、Microsoft Azureを初めて学習する方。

前提知識 「クラウドコンピューティング入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. Microsoft Azureの概要
 2. Microsoft AzureによるPaaS
 3. Microsoft AzureによるIaaS

受講料 ¥38,500(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コースコード: CLV018 クラウド / サーバ仮想化

VCR

**Microsoft Azureを利用したIoT+AI入門
—サービス概要から操作体験—
【バーチャル・クラスルーム】**

1日間

Azure IoTを利用したIoTデバイスからAzureへのデータ送信の概要とAzure AIを用いたデータ分析の概要について、マシン実習を通して学習します。
※このコースでは、IoTデバイスとして、Raspberry piを利用します。
※このコースは、IoTとAIの詳細について学習するコースではありません。

- 到達目標**
- Azure IoTの概要が説明できる。
 - IoTデバイスから、Azureにデータを送ることができ。
 - Azure AIの概要が説明できる。
 - IoTデバイスから受け取ったデータを、AIサービスを利用して分析をすることができる。

対象者 Azure IoTとAzure AIに興味があり、初めてAzure IoTとAzure AIを学習する方。

前提知識 「Microsoft Azure概説」コースを修了しているか、同等の知識があること。

- 内容**
1. Microsoft Azureの概要
 2. Azure IoTの概要
 3. Azure AIの概要
 4. Azure IoTとAIの連携

受講料 ¥44,000(税込)

コースコード: CLV009 クラウド / サーバ仮想化

VCR

**Microsoft Azureを用いた
Webアプリ開発入門
【バーチャル・クラスルーム】**

1日間

Microsoft AzureのWeb Appsやクラウドサービス上に、Webアプリを開発、配置する方法を、マシン実習を通して学習します。また、WebアプリのデータをSQLデータベースやストレージに保存する方法も学習します。

- 到達目標**
- Microsoft Azure上で動作するWebアプリの開発方法を説明できる。
 - Microsoft Azure上でWebアプリを動作させるためのサービスの概要を説明できる。
 - Microsoft Azure上で動作する簡単なWebアプリを開発できる。
 - Microsoft Azure上のSQLデータベースと連携するWebアプリを開発できる。
 - Microsoft Azure上でサーバーレスアーキテクチャを利用したアプリを開発できる。

対象者

- Microsoft Azure上で動作するWebアプリを開発したい方。
- Microsoft Azure上で動作するWebアプリの開発方法を知りたい方。

前提知識 「Microsoft Azure概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. Microsoft Azureで動作するWebアプリの開発概要
 2. Web Appsを利用したWebアプリ開発
 3. ストレージサービスを利用したWebアプリ開発
 4. SQLデータベースを利用したWebアプリ開発
 5. Logic App / Azure Functionsを利用したサーバーレスアプリの開発

受講料 ¥38,500(税込)

コースコード: CDV014 クラウド / サーバ仮想化

VCR

**【短縮版】
Microsoft Azure Administrator
【バーチャル・クラスルーム】**

3日間

Microsoft Azure Administrator試験に対応した、Microsoft AzureのIaaSサービス、IDaaSサービスについて基礎的な内容を学習します。

- 到達目標**
- Azureの管理ツールを使用して、Azureを管理できる。
 - 仮想マシンを作成できる。
 - ストレージを作成できる。
 - 仮想ネットワークの構成ができる。
 - バックアップの構成ができる。
 - サイト間接続ソリューションの構成ができる。
 - ネットワークトラフィックの管理ができる。
 - サブスクリプションやアカウントの管理ができる。
 - Azure Active Directoryの実装方法が説明できる。
 - ID保護の方法を説明できる。
 - データ共有の方法を説明できる。
 - Azureインフラストラクチャの監視ができる。

対象者 Microsoft Azureの基礎知識を修得したい方、Microsoft Azure Administrator試験に対応した内容を学習したい方。

前提知識 「Microsoft Azure概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. Azureの管理
 2. Azure仮想マシン
 3. Azure Storage
 4. 仮想ネットワーク
 5. サイト間接続
 6. Azureの監視
 7. データ保護
 8. ネットワークトラフィック管理
 9. Azure Active Directory
 10. IDの保護
 11. ガバナンスとコンプライアンス
 12. データサービス

受講料 ¥198,000(税込)

コースコード: CDV019 クラウド / サーバ仮想化

VCR

**AWS Cloud Practitioner Essentials
& AWS Technical Essentials
【バーチャル・クラスルーム】**

2日間

1日目はAWSを全体的に理解し、AWS認定クラウドプラクティショナー試験の準備にも役立ちます。2日目はハンズオンを通してAWSを使ったシステムの作成をします。
このコースは、AWS社認定コースの「AWS Cloud Practitioner Essentials」と「AWS Technical Essentials」をセットで提供するものです。

- 到達目標**
- コンピューティング、ネットワーク、データベース、ストレージといった、AWSの主要なサービスについて説明できる。
 - AWS クラウドサービスを使用した適切なソリューションについて説明できる。
 - AWS Well-Architected フレームワークについて説明できる。
 - AWS クラウドへの移行の基本について説明できる。
 - 主要な請求、アカウント管理、料金モデルについて説明できる。
 - Amazon CloudWatch のモニタリング機能について説明できる。

対象者

- これからAWSを使い始める方。
- AWSのサービスについて技術上の利点をお客さまに説明する方。
- AWSのソリューションアーキテクト(設計構築者)、システム運用管理者、および開発者をめざす方。

前提知識

- IT 部門での業務経験があること。
- 一般的なデータセンターのアーキテクチャとコンポーネント(サーバ、ネットワーク、データベース、アプリケーションなど)に関する基本的な知識があること。

- 内容**
- AWS Cloud Practitioner Essentials
 1. アマゾン ウェブ サービスの紹介
 2. クラウドでのコンピューティング
 3. グローバルインフラストラクチャと信頼性
 4. ネットワーク
 5. ストレージとデータベース
 6. セキュリティ
 7. モニタリングと分析
 8. 料金とサポート
 9. 移行とイノベーション
 10. AWS 認定クラウドプラクティショナーの基本
 - AWS Technical Essentials
 1. Amazon Web Services の紹介
 2. AWS のコンピューティング
 3. AWS のネットワーク
 4. AWS のストレージ
 5. データベース
 6. モニタリング、最適化およびサーバーレス

受講料 ¥154,000(税込)

コースコード: CDV012 クラウド / サーバ仮想化

VCR

**Architecting on AWS
【バーチャル・クラスルーム】**

3日間

AWSサービスを使って、システムを設計/構築する方法を学習します。また、拡張自在性、スケーラビリティ、セキュリティ、および高可用性のためのベストプラクティスと機能について学習します。

- 到達目標**
- AWS上での、一般的なアーキテクチャパターンを理解できる。
 - 拡張性、柔軟性、高可用性を考慮したシステム設計を理解できる。
 - クラウドへの移行パスを理解できる。
 - コスト最適化を考慮したシステム設計を理解できる。

対象者

- AWS上にシステムを設計/構築される方。
- AWSをお客さまへご提案される方。

前提知識 「AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
※AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentialsは、AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Practical Startup Workshopを改訂したコースです。

- 内容**
1. AWSの主要な知識
 2. AWSの主要サービス
 3. 環境を設計する
 4. 環境の可用性を向上させるパート1
 5. 環境の可用性を向上させるパート2
 6. インフラストラクチャの自動化
 7. インフラストラクチャを疎結合化する
 8. ウェブスケールストレージの設計
 9. そのWell-Architectedフレームワーク
 10. トラブルシューティング

受講料 ¥231,000(税込)

コースコード: CDV013 クラウド / サーバ仮想化

VCR

**Developing on AWS
【バーチャル・クラスルーム】**

3日間

セキュアで信頼性が高く、スケーラブルなAWSベースのアプリケーションを設計、構築する方法を学習します。AWS コードドリブラリ、SDK、IDE ツールキットの使い方も学習し、AWS プラットフォームでの効率的なコード開発とデプロイの方法を学習します。

- 到達目標**
- AWS SDKとIDEツールキットをインストールして設定できる。
 - 基本的なAWSサービス操作をCまたはJavaを利用して自動化できる。
 - セキュリティモデルを使用してAWSへのアクセスを管理できる。
 - AWSでのデプロイメントモデルと利用方法を理解できる。

対象者 AWSサービスを利用してソフトウェア(アプリケーション)を開発される方。

前提知識 「AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentials」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
• ソフトウェア開発の実務的知識、クラウドコンピューティングの概念の知識、Javaの基本的な知識があること。
※AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Technical Essentialsは、AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Practical Startup Workshopを改訂したコースです。

- 内容**
1. Developing on AWSの紹介
 2. データストアを選択する
 3. Amazon S3を使用してストレージソリューションを開発する
 4. Amazon DynamoDBを使用して柔軟なNoSQLソリューションを開発する
 5. イベントの使用
 6. Amazon Kinesisを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
 7. AWS Step Functions, Amazon SQS, Amazon SNSを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
 8. AWS Lambdaを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
 9. 安全なアプリケーションを開発する
 10. スケーラビリティのために情報をキャッシュする
 11. Amazon CloudWatchを使用してアプリケーションとAWSリソースをモニタリングする
 12. AWS Elastic BeanstalkとAWS CloudFormationを使用してアプリケーションをデプロイする

受講料 ¥231,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



マシン実習

マシンを使用しながらの研修



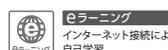
グループ演習

グループ演習を中心とした研修



レクチャ

座学による研修

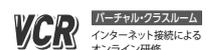


eラーニング

インターネット接続による自己学習



その他



バーチャル・クラスルーム

インターネット接続によるオンライン研修

HITACHI

Inspire the Next

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html>